

明日は幼保小連携研修です

明日6月4日、幼保小連携研修を開催します。すべての連携園校の担当者が集まる今年度最初の機会かと思えます。前年度の引継ぎはされていますか。今年度は行政説明後、すべてを協議の時間とすることにしました。お互いに教育・保育を語り合い、架け橋期のカリキュラム作成・見直しをしましょう。

昨年度の通信でもお伝えしましたが、昨年11月に行われた「幼保小の架け橋プログラム シンポジウム」で、園校の先生方へ多くのメッセージがありましたので、あらためてお伝えします。連携推進のポイントとなるかと思えます。お互いに意識し、本年度の重点である、本市「連携ステップ表」第4ステップ（互いのつながりを意識し、保育・教育に生かす接続段階）に取り組んでいきましょう。

園での生活の様子にもっと
関心を持ちましょう！

幼児教育から、多様な学びの
あり方を学びましょう！

すべて任せるのではなく、
保育者一人ひとりが高い
参加意欲を持ちましょう！

忙しい中、優先されるべきことは
何かを考えましょう！

どのような“乳幼児期にふさわしい
生活”を行っているのか、学校に
語れるようになりましょう！

小学校の今を知り、
これまでのイメージを
上書きしましょう！

それぞれのやり方が、その時期として
意味があると捉え、尊重しましょう！

お互いを知ることから
始めましょう！

誰もが連携・取組の意味やプロセスを
語れるようになりましょう！

明確なテーマや目的をもって
活動していきましょう！

園校それぞれの質の向上のために、
自分たちのやり方を変革していきましょう！



☆支援教育・保育コーディネーター研修を開催しました☆

先月23日に開催した支援教育・保育コーディネーター研修では、「ケース会議」に焦点を当て、中学校区で協議しました。支援教育・保育コーディネーターとしての役割を再確認し、これまで自園校で行ってきたケース会議を振り返り、これからについて考える時間となりました。

講師の先生から課題が出され、それぞれがケース会議を開き、実践報告書を提出することになっています。忙しくて時間がない中、より適切な支援につながるケース会議を開くにはどうしたらよいか、次回、園校のたくさんの工夫を共有しましょう。